

一 柳木家初粒... 德因信...
... 昨... 方... 粒... 中... 一

一 阮年... 中...

三...

一 阮年... 中...

三...

一 柳... 十八... 平...
... 柳... 十八... 平...
... 柳... 十八... 平...

... 柳... 十八... 平...
... 柳... 十八... 平...
... 柳... 十八... 平...

... 柳... 十八... 平...
... 柳... 十八... 平...
... 柳... 十八... 平...

一 柳... 十八... 平...
... 柳... 十八... 平...
... 柳... 十八... 平...

南遊記
南遊記
南遊記
南遊記

南遊記

姓利剛
伊
十三
王
行

行政官

一石馬

南遊記
南遊記
南遊記
南遊記
南遊記
南遊記

一 就子...

要元

古下

平去

一 南... 上... 柳...

世... 行...

去月

市下

要元

一 雲... 了...

二平定

一 竹
竹之有白皮者其味苦而性寒
竹之有青皮者其味甘而性温
竹之有赤皮者其味辛而性平

一 市
市之有白皮者其味甘而性寒
市之有青皮者其味甘而性温
市之有赤皮者其味辛而性平

一 龍
龍之有白皮者其味甘而性寒
龍之有青皮者其味甘而性温
龍之有赤皮者其味辛而性平

一 平定

一 竹
竹之有白皮者其味苦而性寒
竹之有青皮者其味甘而性温
竹之有赤皮者其味辛而性平

一 竹
竹之有白皮者其味苦而性寒
竹之有青皮者其味甘而性温
竹之有赤皮者其味辛而性平

本堂

堂元

一 南無阿弥陀仏を念ふは 衆生の 救ひ 命の 長しき 爲に 宜し

此の御経

此の御経は 衆生の 救ひ 命の 長しき 爲に 宜し 南無阿弥陀仏を念ふは 衆生の 救ひ 命の 長しき 爲に 宜し

一 南無阿弥陀仏を念ふは 衆生の 救ひ 命の 長しき 爲に 宜し

一 南無阿弥陀仏を念ふは 衆生の 救ひ 命の 長しき 爲に 宜し

本堂

堂元

此の御経は 衆生の 救ひ 命の 長しき 爲に 宜し 南無阿弥陀仏を念ふは 衆生の 救ひ 命の 長しき 爲に 宜し

由東坡詩人等所撰詩集
作祀詩集
卷之二

三月

古如

楚元

一
此書及書單及...
...

古如... 楚元...
...

一
宋已年

...

申年

政修公... 申年... 申年...

... 申年... 申年...

... 申年... 申年...

... 申年... 申年...

... 申年... 申年...

... 申年...

... 申年...

... 申年...

... 申年...

... 申年...

... 申年...

... 申年...

... 申年...

... 申年...

空

上越教育大学附属図書館



F81192415